

トム・ギル著

毎日あほうだんす

横浜寿町の日雇い哲学者
西川紀光の世界
完全版

ドヤ街に暮らす西川紀光(キミツ)は、世界の思想とつながり、独自の哲学を紡いでいた――

本と酒を愛した紀光が語る「面白おかしい」人生と哲学を、社会人類学者が聞き書き。22年にわたる2人の友情の記録でもある。

この完全版では聞き書き前のエピソードも入れ、「実存主義の隠れたヒーロー」たる紀光を活写。聞き書き後のことや、家族の証言も加わり、第1版から大幅増補。紀光の視線から日本社会を知る、貴重な「一人民族誌」となっている。

西川さんの直感
していることは
ほとんど正しいです
▼ 中沢新一 (宗教学)



港湾労働に生きた 実存主義、20世紀最後のヒーロー！

▼ 高橋源一郎 (作家)
「毎日あほうだんす」ということは、毎日頭の中で鳴り響いている。わたしたちはどうだろうか。

キョートット出版 <http://kyototto.com>
tel 075-321-3834 fax 075-925-6036
zzz@kyototto.com
郵便振替口座 00950-5-204933

目次

紀光を紹介します
2007年、紀光の証言
テッポウで故郷へ/5歳が黄金時代/中学生のころ/自衛隊に入って/あほうだんす/港湾労働の良さ/天気が良くて/海の冒険譚/母の3回忌/アフォーダンスとオートポイエーシス/寿のこと/コリン・ウィルソンについて/刑務所のこと、女のこと/イギリスの高校生へ/ホッファーについて/寝ると夢を見る/因果応報について
社会人類学からみた紀光
聞き書きの後のこと
2007~2011/寿町の変化/紀光の新生活/お姉さんの話/本ができた/紀光最期の日々



1800円+税 変形A5版 224頁 2020年10月15日発行
全国の書店、インターネット書店で注文できます。

著者

トム・ギル(Thomas Paramor Gill)

1960年英国生。ロンドン大学博士(社会人類学)。現在、明治学院大学国際学部教授。
25年以上にわたり日雇い労働者・ホームレスを調査。また、福島原発事故被災者調査を行い、共著『東日本大震災の人類学』(人文書院 2013年)を編集。2015年には本書英語版 *Yokohama Street Life* が出版された。

トム・ギル著 取扱い 地蔵小販 貴店名 (帳合) 注	〒615-0062 京都府京都市南区西九条五丁目1番1号 http://kyototto.com zzz@kyototto.com tel 075-321-3834 fax 075-925-6036	田 月 年
	株式会社 西川紀光の事務所 西川紀光の事務所 【完全版】 トム・ギル著 ISBN978-4-9902637-6-8 C0036 ¥1800E	1800円+税 串



9784990263768